

原料費調整（スライド）制度に基づく2023年12月のガス料金について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて弊社では、原料費調整制度に基づいた都市ガス従量料金単価の調整を、下記のとおりとさせていただきます。ご了承ください。

敬具

記

- 「原料費調整（スライド）制度」に基づき、2023年12月検針分に適用される従量料金単価を、2023年11月検針分に適用される従量料金単価に対し、1 m³あたり+0円18銭（税込）調整させていただきます。なお、2023年12月検針分に適用される従量料金単価は、政府の支援（電気・ガス価格激変緩和対策事業）で、15円/m³（税込）が値引きされています。
- 標準家庭（1か月のご使用量が21 m³）の場合、ガス料金は月額5,974円（税込）となり、4円（0.07%）お支払額が増加します。

※ 原料費調整（スライド）制度は、都市ガスの原料となるLNG、プロパンの価格変動に対応して、従量料金単価（1 m³あたりの単価）を、毎月見直す制度です。

今回の料金の算定基準となる2023年7月～2023年9月のLNG、プロパンの平均原料価格を2023年7月～8月の貿易統計確報値および2023年9月の貿易統計速報値を基に算定しますと、平均原料価格は88,190円/t となります。2023年11月検針分のガス料金調整額を算定した2023年6月～2023年8月の実績平均原料価格に比べ、今回の調整額の算定基準となる2023年7月～2023年9月の実績平均原料価格は、トンあたり190円上昇することになります。また、政府の支援により、引き続き15円/m³（税込）が値引きされていますので、料金調整は上記のとおりとなります。

電気・ガス価格激変緩和対策事業の詳細につきましては資源エネルギー庁「電気・ガス価格激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。

[\(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/\)](https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)

●2023年12月検針分に適用されるガス小売供給約款料金（消費税等相当額を含みます。）

2023年11月検針分の従量料金単価に対して、+0.18円の調整となります。

| 料金表 | 1か月の 使用量 | 基本料金 (1か月あたり) | 従量料金単価 (1 m ³ あたり) | |
|-----|--|------------------|-------------------------------|----------|
| | | | 2023年12月 | 2023年11月 |
| A | 0 m ³ から 10 m ³ まで | 976.80 円 | 270.27 円 | 270.09 円 |
| B | 10 m ³ を超え 170 m ³ まで | 1,593.46 円 | 208.60 円 | 208.42 円 |
| C | 170 m ³ を超え 500 m ³ まで | 4,690.18 円 | 190.38 円 | 190.20 円 |
| D | 500 m ³ を超える | 10,674.18 円 | 178.42 円 | 178.24 円 |

※基本料金は変わりません。

※基本料金、従量料金単価とも消費税等相当額を含んでいます。

※2023年11月および12月の従量料金単価は、政府の支援により、15円/m³（税込）が値引きされています。

●2023年12月検針分 お客さまへの影響額

標準家庭（1か月のご使用量が21 m³）の場合

| 2023年12月適用料金 (a) | 2023年11月適用料金 (b) | 増減(c) (a) - (b) | 増減率 (c) / (b) |
|---------------------|---------------------|--------------------|------------------|
| 5,974 円 | 5,970 円 | 4 円 | +0.07% |

1. 上記の料金は、いずれも消費税等相当額を含む1か月の料金です。

2. 「標準家庭」のガス使用量は日本海ガスの家庭用のお客さまの2016年～2020年の月平均使用量です。

●平均原料価格（円/t）および従量料金単価調整額（円/m³）

| | 2023.7～2023.9 | 2023.6～2023.8 | 基準平均原料価格 |
|-------------------|---------------|---------------|----------|
| LNG平均輸入価格(貿易統計値) | 88,310 | 88,170 | 132,510 |
| プロパン平均輸入価格(貿易統計値) | 75,740 | 73,680 | 88,150 |
| 平均原料価格(LNG換算) | 88,190 | 88,000 | 131,740 |

■2023年7月～9月の平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均輸入価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均輸入価格} \times 0.0231 \\
 &= 88,310 \text{ 円/t} \times 0.9788 + 75,740 \text{ 円/t} \times 0.0231 \\
 &= 88,187.422 \text{ 円/t (10円未満四捨五入)} \\
 &= \underline{88,190 \text{ 円/t}}
 \end{aligned}$$

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 88,190 \text{ 円/t} - 131,740 \text{ 円/t} \\
 &= -43,550 \text{ 円/t (100円未満切捨て)} \\
 &= \underline{-43,500 \text{ 円/t}}
 \end{aligned}$$

■従量料金単価調整額(1 m³あたり)の算定

$$\begin{aligned}
 \text{従量料金単価調整額} &= \{ \text{原料価格変動額} / 100 \text{ 円} \times 0.080 \times (1 + \text{消費税}) \} - \text{政府の支援による値引き} \\
 &= \{ -43,500 \text{ 円} / 100 \text{ 円} \times 0.080 \times 1.10 \} - 15 \text{ 円} \\
 &= -38.28 - 15 \\
 &= \underline{-53.28 \text{ 円/m}^3}
 \end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を0.088(0.080×1.1)円調整します。

※調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切上げます。

※政府の支援により、15円/m³（税込）が値引きされています。

| | 2023年12月 | 2023年11月 | 増減 |
|----------------------------|----------|----------|-------|
| 調整額 (円/m ³ ・税込) | -53.28 | -53.46 | +0.18 |

以上